

対 策 計 画 書

届出者	住所	大阪府貝塚市脇浜4丁目16番1号	氏名	住友重機械ギヤボックス株式会社 代表取締役社長 荒木 達朗
特定事業者の主たる業種		25はん用機械器具製造業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		歯車・減速装置・増速装置等製造販売		

◎ 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1)計画期間			
平成	29年	4月	1日～平成32年3月31日(3年間)
(2)基準年度における温室効果ガス総排出量		2,561 t-CO ₂	
基準年度における温室効果ガス総排出量(平準化補正後)		2,857 t-CO ₂	
(3)温室効果ガスの削減目標(目標年度の対策後排出量)		2,485 t-CO ₂	
温室効果ガスの削減目標(目標年度の対策後排出量(平準化補正))		2,770 t-CO ₂	
選択	レ	目標削減率(排出量ベース)	3%
		目標削減率(原単位ベース)	0%
		目標削減率(平準化補正ベース)	3.1%

目標削減率に関する考え方

弊社は住友重機械工業のグループ企業であり、グループでは「環境中期計画」を策定し、平成28年度を基準に平成31年度において3% (1%/年) の削減目標を設定し、排出量削減に努めていきます。

植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量

目標年度における吸収量	0 t-CO ₂	吸収量による削減率	0.0%
-------------	---------------------	-----------	------

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース))を選択した場合のみ記入
温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 ()

(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

環境省エネ委員会を毎月開催

- ・実績値の報告・グループ内順位等の確認
- ・環境省エネパトロールの実施（1回/2ヶ月）

対策計画書

届出者	住所	大阪府住之江区泉 1-1-71	氏名	住之江興業株式会社 取締役社長 猪崎 光一
特定事業者の主たる業種		80娯楽業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		主に、ボートレース住之江（住之江競艇場 モーターボートの競走場）の建物・設備を所有し、地方自治体（大阪府都市競艇企業団・箕面市）に賃貸を行っている。		

◎ 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1) 計画期間			
平成 29 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日 (3年間)			
(2) 基準年度における温室効果ガス総排出量	4,427 t-CO ₂		
基準年度における温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)	4,800 t-CO ₂		
(3) 温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量)	4,160 t-CO ₂		
温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量(平準化補正後))	4,510 t-CO ₂		
選択	レ	目標削減率 (排出量ベース)	0 %
		目標削減率 (原単位ベース)	3.1 %
		目標削減率 (平準化補正ベース)	3.2 %

目標削減率に関する考え方

・当社は、競艇場施設を管理権限者である施行者（大阪府都市競艇企業団・箕面市）への賃貸を中心に事業活動を行っており、本場開催日数186日（年末年始を除きオールナイター、1日7時間営業）及び外向発売所（年間360日、1日11時間営業）の営業日は施行者が年度毎に決定するため、空調・照明設備使用の日数や時間が一定ではなくまた、場内の利用状況により発売エリアが変更されるため、使用面積（空調・照明）毎の運用時間の乗算を母数に排出原単位を設定する。

・当社は、平成28年度の排出原単位（省エネ法に基づく）ベースで目標年度である平成32年度まで年1%削減（3年間で3%削減）を目標とする省エネ推進対策を策定し削減するとともに、二酸化炭素実排出量についても、目標年度の平成32年度まで年1%削減（3年間で3%削減）できるよう努めていきます。

植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量

目標年度における吸収量	0 t-CO ₂ 吸収量による削減率	0.0 %
-------------	-------------------------------	-------

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容（目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入）

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値（空調面積×時間+照明面積×時間）

（温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法）

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

・ 競艇運営の管理権限者である施行者（大阪府都市競艇企業団・箕面市）及び実施団体（日本モーターボート競走会）に対し、今後更なる省エネへの理解と協力を求め、当社を含めた4団体による省エネ施策を検討、実施できるよう当社が主体となり推進体制を継続していきます。